

NEWS 01

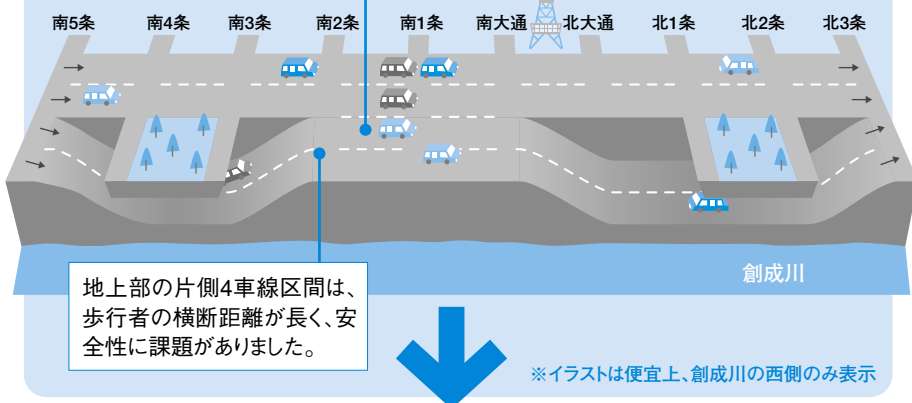
創成川通のアンダーパスが 3月24日に開通

2つのアンダーパスがつながり、「創成トンネル」に

工事前

都心を通り過ぎる車も途中で地上に出てしまい、信号待ちなどでスムーズに通過できませんでした。

市街地が東西で分断されるとともに、人が水辺に近づきにくくなっていました。



地上部の片側4車線区間は、歩行者の横断距離が長く、安全性に課題がありました。

※イラストは便宜上、創成川の西側のみ表示

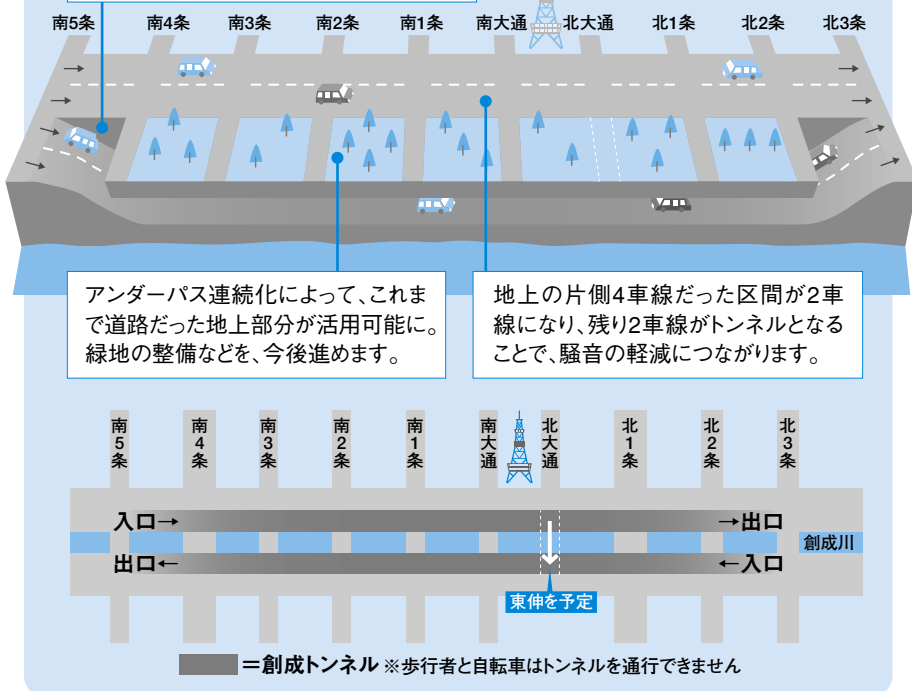
工事後

南北二つのアンダーパスが 南5条から北3条を結ぶ一本のトンネルに

3/24(火)開通

※午後4時予定

都心を通り過ぎたい車はトンネルを利用することにより、地上部の信号待ちなどの影響を受けず、スムーズに通過できます。



アンダーパス連続化によって、これまで道路だった地上部分が活用可能に。緑地の整備などを、今後進めます。

地上の片側4車線だった区間が2車線になり、残り2車線がトンネルとなることで、騒音の軽減につながります。

創成川通にあった南北二つのアンダーパスの連続化工事が終了し、三月二十四日(火)に「創成トンネル」として開通します。

昭和四十六年、冬季オリンピックの開催に伴って整備された創成川通のアンダーパス。しかし、車社会が進展するにつれて、交通混雑や環境の悪

化などの課題が出てきました。そうした課題の解決に向け、市はアンダーパス連続化の検討に着手。市民議論を経て、平成十六年十二月から四年にわたり工事を進めてきました。通行しやすくなった創成川通をぜひご利用ください。

〔詳細〕創成・駅前整備担当

211 2641

最終的な工事の完了は 平成22年度

トンネルが完成した後も、地上部の道路や緑地空間の整備などがまだ残っています。最終的な工事の完了は平成23年春ごろの予定です。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



地上の南1条通付近のイメージ。明治時代に造られた「創成橋」を、来年度に復元する予定です